

## 第2回紫波町西部地区小中一貫校開校準備委員会 会議要旨

日 時	令和元年8月29日(木) 午後6時30分～午後8時30分
会 場	紫波町立上平沢小学校
出席者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出席委員 24人</li> <li>中村利隆委員長、西郷晃副委員長、菅川賢委員、吉田杏奈委員、伊藤綱俊委員、川村弘幸委員、熊谷謙委員、細川浩委員、平沢知之委員、藤原繁樹委員、村谷成之委員、鷹觜武寿委員、片山智恵子委員、本明充良委員、本館朗委員、坂本美矢子委員、和田敦子委員、高橋力哉委員、志藤修委員、浅倉圭委員、菊地雅彦委員、大西俊明委員、鈴木泉委員、早川裕子委員</li> <li>・事務局(紫波町教育委員会)</li> <li>佐美淳教育長、八重嶋靖教育部長、葛博之学務課長、坂本大学校教育課長</li> <li>吉田真理こども課長、谷地和也こども主幹、橋本豊学務室長、沼田信一学習推進室長</li> <li>佐藤久美こども室長、畠山肇学務技査、中島芳久学務課主査、藤原慎也学校教育主査</li> <li>高橋成周指導主事、菅野秀一教育相談員</li> </ul>
会議概要	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 開会</li> <li>2 あいさつ 紫波町教育委員会 教育長 佐美 淳 紫波町西部地区小中一貫校開校準備委員会 委員長 中村 利隆</li> <li>3 報告・連絡 (1) 紫波町の小中一貫教育について (2) 新設小学校の施設整備(案)について (3) 各部会における本日の課題について</li> <li>4 専門部会</li> <li>5 専門部会報告</li> <li>6 その他</li> <li>7 閉会</li> </ol>
専門部会の主な検討内容	<p><b>【総務部会】</b> 部会長：西郷 晃(紫波第三中学校校長)／副部会長：細川 浩(紫波第三中学校 PTA 会長)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新設小学校名及び総称の決定方法について検討を行った</li> <li>・西部4校の校章・校歌・体操服の現状と比較検討を行った</li> <li>・体操服については開校時の新入学児童がどの体操服を使えば良いかということで困らないよう入学準備をする時までにはデザイン等を決定するようにしたい</li> </ul> <p><b>【通学部会】</b> 部会長：本館 朗(水分小学校副校長)／副部会長：川村 弘幸(片寄小学校 PTA 会長)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スクールバスの乗車基準について、西部地区の全員を乗車させるのは難しいので、国が示す考えなどを参考に検討する</li> <li>・登校はスクールバス1台では厳しいので、水分と片寄2地区から分けて、複数台を考えたい。下校は小学校低学年や高学年、中学校で時間が違うため、ピストン輸送で各地区を2回程度往復出来るようにしたい</li> <li>・通学に関して保護者の意見を集約したい</li> </ul> <p><b>【家庭地域連携部会】</b> 部会長：浅倉 圭(片寄小学校校長)／副部会長：伊藤 綱俊(上平沢小学校 PTA 会長)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・これからの地域とのつながりやコミュニティ・スクールとの関わりで準会員を置くかどうかの検討を行った</li> <li>・PTA組織について、小学校・中学校どちらかにしか子供のいない保護者もいるため、組織自体は小学校・中学校別々に組織した方が良いという検討がされた。しかし、小中一貫校となるため、年何回かは一緒に交流や会議をする機会を設定したい</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PTA会長等について、現在の紫波第三中学校のように各地区から同じ数の役員を出してもらい、そこから会長、副会長、その他委員を決めるという案が出た</li> <li>・地区活動について、地区民運動会などが公民館単位で行われているので、学校だけでは決められないこともあり、今後検討していきたい</li> </ul> <p><b>【学校運営部会】</b> 部長：和田 敦子(上平沢小学校校長)／副部長：菊地 雅彦(片寄小学校副校長)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設隣接型小中一貫校としての学校教育目標の制定に関し、「未来を切り開いていける子供」を大きなテーマとして定め、このテーマと現在の小中学校の教育目標を基にし、「知・徳・体」についても関わりを持たせながら、学校教育目標の文言について検討していく</li> <li>・英語や音楽の乗り入れ授業、いじめ防止に関する一貫した生徒指導、安全指導や避難訓練、特別支援教育体制など小中一貫校の良さを生かした学校経営を今後検討する</li> <li>・児童会・生徒会のスローガンのすり合わせについても今後行うこととする</li> </ul> <p><b>【教育課程部会】</b> 部長：本明 充良(水分小学校校長)／副部長：高橋 力哉(上平沢小学校副校長)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・来年度から小学校5・6年生は週 29 時間の時間割になる。各校が実施してみて、あるいは他の自治体での様子を見ながら、新しい学校の週 29 時間の時間割をどうするかということを考えていくこととした</li> <li>・学習の決まりについては、現在の3校が全く違うわけではないので、上平沢小学校の決まりを基にし、その決まりを小学校・中学校それぞれが確認し、無理があることや弱い部分の補強について検討していく</li> </ul> <p><b>【施設設備部会】</b> 部長：和田 敦子(上平沢小学校校長)／副部長：菊地 雅彦(片寄小学校副校長) (※学校運営部会兼務)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多目的ホールを区切って使用する3教室以外の残り1教室について現在の図書室の場所とすることとした。今後、図書室をどこにするか検討することとした</li> </ul>
<p>全体会議での承認事項</p>	<p><b>【新設小学校名の決定方法について】</b> 公募により西部地区の児童生徒、保護者及び地域住民から案を募り、その中から開校準備委員会で最終的に1案に絞ること</p> <p><b>【総称(学園名)の決定方法について】</b> 東部地区との整合性をとるため、総務部会・開校準備委員会でいくつかの候補を挙げ、開校準備委員会において最終的に1案に絞ること</p>
<p>全体会議での主な質問等</p>	<p>委員：新しく教室が出来る場所が昇降口から非常に近いため、大阪府で起きた池田小学校の事件のように不審者が来た場合にどうやって子供たちを守るのか。不審者が昇降口からすぐに向かえないような導線を設けるなど対策をして欲しい</p> <p>施設設備部会長：現在も玄関は常に施錠するよう徹底している。玄関の施錠というのが最大のセキュリティ保守になると考える</p> <p>委員：校名と総称の違いは何なのか</p> <p>総務部会長：校名は新設小学校の名前でこちらが公募するものだ。総称は小学校と中学校をまとめた愛称のようなものであり、紫波町内のどこにある小中一貫校かわかるような名前をつけたいということで、校名・総称という2つの名前を作るということで進めていきたいと考えている</p>
<p>次回開催</p>	<p>令和元年 10 月 24 日 (木) 午後 6 時 30 分～ 会場：上平沢小学校</p>